

2010年10月5日

いすゞ 『エルガ』 CNG（圧縮天然ガス）車をモデルチェンジ

～平成21年排出ガス規制（ポスト新長期排出ガス規制）適合～

いすゞ自動車株式会社（社長：細井 行、以下いすゞ）は、大型路線バス『エルガ』の CNG(Compressed Natural Gas=圧縮天然ガス)シリーズをモデルチェンジし、10月5日より全国一斉に発売致します。

CNG車はPMの排出がほとんどない低公害車として、また、石油の代替燃料で走る車として世界中で注目されています。いすゞは小型トラック『エルフ』、中型トラック『フォワード』、大型路線バス『エルガ』/中型路線バス『エルガミオ』にCNG車を展開し、長年にわたり国内市場におけるCNG車の普及に取り組んでまいりました。

今回発売する『エルガ』CNG車はNOxの排出をディーゼル車のポスト新長期規制値より約57%低減して適合するとともに商品性の改良を図りました。

いすゞは今後もディーゼル技術を軸に、石油の代替エネルギーのひとつである天然ガスを燃料とするCNG車などの低公害車技術の開発を進め、地球の環境と社会に配慮した商品を、提供し続けてまいります。



エルガ CNG車 (LDG-LV234L3(改))

主な特長は以下の通りです。

- ・ 6HF1-TCS 型エンジンで圧縮天然ガス自動車の排出ガス技術指針（2008）
[ポスト新長期規制相当]に適合しました。
- ・ 5 速 AT を 6 速化し、燃費の更なる向上を図りました。
- ・ 新型メーターパネル、ステアリング、コラムスイッチを採用し、
マルチインフォメーションディスプレイに燃料圧力計を追加しました。
- ・ シックハウス症候群の一因である VOC(揮発性有機化合物)の室内濃度を
さらに改善しました。
- ・ ラッシュ対応型レイアウトを新たに設定、後部通路フラットタイプのオプションを
追加設定しました。
- ・ 出入口仕切りの構造の見直しを行い、安全性を向上しました。
- ・ 全車、ホイールの取り付けに新・ISO 方式を採用し、整備性の向上を図りました。

尚 エルガ CNG 車は国土交通省の「低排出ガス車認定平成 17 年基準
NOx10%低減レベル（認定低減性能向上改造自動車）」の認定を受けており、
平成 21 年度税制改正特例措置（エコカー減税）の対象となり、新車購入時の
自動車重量税と自動車取得税が免税となります。

【目標販売台数】 エルガ ノンステップ CNG シリーズ 30 台/年

【エルガ ノンステップ CNG-MPI 東京地区希望小売価格】

車型	エンジン/ トランスミッション	ボディ仕様	希望小売価格	
			消費税抜	消費税込
LDG- LV234L3(改)	6HF1-TCS 6 速 AT	都市型-前乗	33,725,000 円	35,411,250 円

以上